

平成21年10月30日

各位

上場会社名 三井化学株式会社
 代表者 代表取締役社長 田中 稔一
 (コード番号 4183)
 問合せ先責任者 広報部長 裾分 啓士
 (TEL 03-6253-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	540,000	△27,000	△31,000	△37,000	△47.88
今回発表予想(B)	549,869	△19,010	△22,131	△31,363	△40.59
増減額(B-A)	9,869	7,990	8,869	5,637	
増減率(%)	1.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	905,615	9,989	13,343	7,640	9.97

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,170,000	△23,000	△32,000	△45,000	△58.23
今回発表予想(B)	1,210,000	△15,000	△23,000	△39,000	△50.47
増減額(B-A)	40,000	8,000	9,000	6,000	
増減率(%)	3.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,487,615	△45,493	△50,768	△95,237	△125.46

修正の理由

(第2四半期連結累計期間の連結業績)

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、厳しい経済環境下でありましたが、機能材料部門におけるウレタン事業の取引条件の改善及び基礎化学品部門における合繊原料事業の増販並びに緊急対策の一つである収益構造改善策における徹底的なコストダウンの全社を挙げた実施により、営業利益、経常利益及び四半期純利益は、前回発表予想数値から改善しました。

(通期の連結業績予想)

通期の業績につきましては、第2四半期連結累計期間の業績は改善しましたが、第3四半期及び第4四半期の連結業績が現段階では不透明であることから、第2四半期連結累計期間の改善額を通期の改善額としております。緊急対策の一つである収益構造改善策における徹底的なコストダウンは、着実に実施しており、目標を上回る成果を達成できる見込みです。

なお、当期の配当につきましては、年間の業績が明らかになった時点で、安定配当の観点等を総合的に勘案して決定する予定にしています。従いまして、平成21年5月11日公表の通り、中間配当は「0円」とし、期末配当予想は「未定」とさせていただきます。

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上